

エコアクション21

平成27年度版

環境活動レポート

(運用期間 平成27年11月～10月)



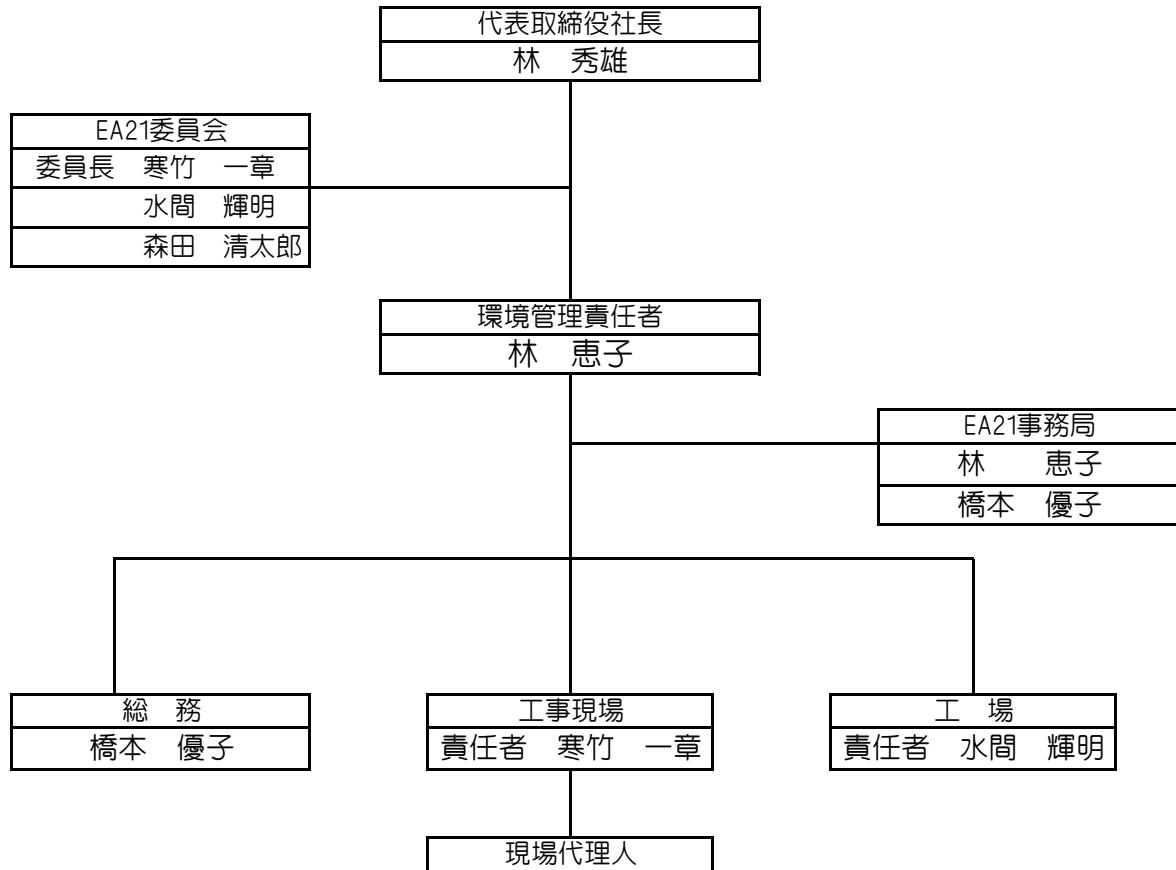
 **アーク工業株式会社**

H29年1月12日作成

目次

1. 事業概要
2. エコアクション21 実施体制
3. 環境方針、行動指針
4. 平成27年度及び中期環境目標
5. 環境活動計画
6. 当年度環境目標の取組実績
7. 環境活動計画の取組結果とその評価及び、今後の取組み内容
8. 環境関連法規への違反・訴訟などの有無
9. 代表者による全体の評価と見直しの結果

2. エコアクション21実施体制



氏 名	(所属) 役職	役割・責任・権限
林 秀雄	代表取締役	活動の統括、環境方針設定、環境経営システムの構築 取組み実施のための準備 活動全般の評価と見直し
林 恵子	環境管理責任者	活動全体の把握と運用状況の報告 グリーン商品の調査
林 恵子	EA21事務局	各種環境関連記録の管理・環境活動レポートの作成
橋本 優子	総務	事務所における環境活動の遂行管理
寒竹 一章	工事部門	工事現場における環境活動の遂行を統括
水間 輝明	工場	工場における環境活動の遂行を統括
現場代理人	工事現場	工事現場における環境活動の作業員への周知徹底
EA21委員会	EA21委員会	実施状況:1回/3か月実施する (確認ならびに反省会、今後の取組みなど)

3. 環境方針、行動指針

[基本理念]

あらゆる事業活動の中で環境対策を重要課題と位置づけ、全員が環境対策に高い意識と実践で社会に貢献できる働きをします。

[行動指針]

環境マネジメントシステムを構築し、環境関連法規の遵守とともに地域・業界の環境関連要求事項に配慮し、継続性のある環境活動に取り組みます。

1. 二酸化炭素排出量の削減に努めます
節電・省エネ活動を励行し、電力消費量を削減します
エコドライブ、車両の適正管理を行い燃料消費量の削減に努めます
2. 廃棄物の排出量削減に努めます
材料のロスがなくし、廃棄物の削減に努めます
資源ごみの分別徹底により廃棄物の減量に努めます
書類の電子化、裏紙利用等により紙の使用量削減に取り組みます
3. グリーン購入の推進に努めます
4. 化学物質の適正使用に努めます
5. 従業員への環境保全教育、意識の向上に努めます
6. 事業における環境に有益な活動を推進します
7. 環境関連法規の遵守に努めます
8. この環境方針は広く一般に公表します

アーク工業有限会社

代表取締役 林 秀雄

平成27年5月28日制定

4. 平成27年度及び中期環境目標

【事業所】

環境目標	単位	H25年度 (基準年度)	H27年度 目標	H28年度 目標	H29年度 目標
		25.11~26.10	27.11~28.10	28.11~29.10	29.11~30.10
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	35,887.0	26,915.3 25%削減	25,838.6 28%削減	25,120.9 30%削減
電力使用量の削減	kWh	39,600.0	31,680.0 20%削減	30,492.0 23%削減	29,700.0 25%削減
灯油使用量の削減	ℓ	490.0	480.2 2%削減	475.3 3%削減	470.4 4%削減
ガソリン使用量の削減	ℓ	2,689.5	2,635.7 2%削減	2,608.8 3%削減	2,581.9 4%削減
LPG	ℓ	40.0	39.2 2%削減	38.8 3%削減	38.4 4%削減
一般廃棄物の排出量削減	kg	147.6	144.648 2%削減	143.172 3%削減	141.696 4%削減
廃棄物排出量の削減	t	6.4	6.272 2%削減	6.208 3%削減	6.144 4%削減
グリーン化商品の購入推進	品目/年		2	25	26
化学物質の管理	-		使用量の把握	使用量の把握	使用量の把握
事業における環境に有益な活動	件数/年		2件	2件	2件
環境保全教育・会議等の実施	回/年		2回	2回	2回

【現場】

環境目標	単位	H25年度 (基準年度)	H27年度 目標	H28年度 目標	H29年度 目標
		25.11~26.10	27.11~28.10	28.11~29.10	29.11~30.10
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	34,158.0	33,474.8 2%削減	33,133.3 3%削減	32,791.7 4%削減
ガソリン使用量の削減	ℓ	2,226.2	2,181.7 2%削減	2,159.4 3%削減	2,137.2 4%削減
軽油使用量の削減	ℓ	12,581.0	12,329.4 2%削減	12,203.6 3%削減	12,077.8 4%削減
化学物質の管理	-		使用量の把握	使用量の把握	使用量の把握

5. 環境活動計画

①二酸化炭素排出量の削減

(1)電気使用量の削減

エアコンの設定温度を決め実行する(冷房26℃,暖房23℃)

エアコンとサーキュレータを併用する

昼休みの消灯を徹底する

節電表示で従業員の意識向上を図る

省エネ機器を導入する

夜間、休日はパソコン・プリンタの主電源を切る

空調機のフィルターの定期的な点検、清掃、交換を行う

電気機器、換気扇等の不使用時に停止する

(2)ガソリン使用量の削減

建設機械のアイドリングストップを励行する

(工場)リフト運転と荷積方法の見直しを行う

(3)灯油使用量の削減

室温の適正管理を行う

(4)軽油使用量の削減

省エネドライブを励行する

車両の燃料使用量と走行距離のチェックを行う

車両の整備点検を適正に行う

②一般廃棄物の排出量削減

裏紙利用を実施する

コピー前の再確認を行う

書類の電子化を行う

③産業廃棄物の排出量削減

産業廃棄物の分別徹底によるリサイクル率を向上させる

マニフェストをもとに廃棄物の適正な処理を行う

現場との工事打合せを十分行い、手直し品を減らす

紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収BOXを配置する

施工方法の工夫による廃棄物の削減を目指す

④グリーン購入の推進

グリーン商品を調査する

グリーン商品を購入する

⑤化学物質の管理

種類、使用量、保管量の把握をし、管理を徹底する
有害物質の保管容器等の保守・点検を定期的に行う
MSDSを表示する

⑥事業における環境に有益な活動

環境配慮型建設機械等の導入
タイヤの空気圧を定期的を確認し、適正値を保つように努める

⑦環境保全教育、会議等の実施

環境方針、環境活動内容を従業員へ周知させる
会議による環境負荷低減に資する提案、設計を行う

6. 当年度環境目標の取組実績

【事業所】

環境目標	単位	H25年度 (基準年度)	H26年度 H27年6~8月 3か月の目標	H26年度 H27年6~8月 3か月の実績	H27年度 目標	H27年度 実績 H27.11-H28.10	H27目標の達成率 (目標/実績)
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	35,887.0	8,882.0 1%削減	3,827.5 89%削減	26,915.3 25%削減	20,174.8 44%削減	133%
電力使用量の削減	kWh	39,600.0	9,801.0 1%削減	4,386.0 89%削減	31,680.0 20%削減	19,482.0 51%削減	163%
灯油使用量の削減	ℓ	490.0	121.3 1%削減	0.0 100%削減	480.2 2%削減	317.0 35%削減	151%
ガソリン使用量の削減	ℓ	2,689.5	665.7 1%削減	491.0 82%削減	2,635.7 2%削減	3,321.2 -23%削減	79%
LPG	ℓ	40.0	9.9 1%削減	0.0 100%削減	39.2 2%削減	8.0 80%削減	490%
一般廃棄物の排出量削減	kg	147.6	36.5 1%削減	24.3 84%削減	144.6 2%削減	155.6 -5%削減	93%
廃棄物排出量の削減	t	6.4	1.6 1%削減	1.6 75%削減	6.3 2%削減	5.04 21%削減	124%
グリーン化商品の購入推進	品目/年			0	2	31	
化学物質の管理	-		使用量の把握	使用量の把握	使用量の把握	使用量の把握	使用量の把握
事業における環境に有益な活動	件数/年		1件	0件	2件	2件	
環境保全教育・会議等の実施	回/年		1回	0回	2回	2回	

【現場】

環境目標	単位	H25年度 (基準年度)	H26年度 H27年6~8月 3か月の目標	H26年度 H27年6~8月 3か月の実績	H27年度 目標	H27年度 実績 H27.11- H28.10	目標の達成率 (目標/実績)
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	34,158.0	8,454.1 1%削減	2,509.3	33,474.8 2%削減	18,050.6 47%削減	185%
ガソリン使用量の削減	ℓ	2,226.2	551.0 1%削減	166.0	2,181.70 2%削減	1,305.3 41%削減	167%
軽油使用量の削減	ℓ	12,581.0	3,113.8 1%削減	809.0	12,329.4 2%削減	5,723.5 55%削減	215%
化学物質の管理	-		使用量の把握	使用量の把握	使用量の把握	使用量の把握	使用量の把握

※二酸化炭素排出係数は平成26年度の二酸化炭素実排出係数0.598kg-co2/kwhを使用

7. 環境活動計画の取組結果とその評価及び今後の取組内容

①二酸化炭素排出量の削減

(1) 電気使用量の削減

H27年7月より太陽光発電が稼働したため、それに合わせ27年度目標値を大幅に変更しましたが(基準年度比20%削減)、結果として51%削減を実現しました。

今後も太陽光発電の安定稼働に引き続き取り組み、CO2削減の貢献につなげてまいります。

(2) ガソリン使用量の削減

事業所では、目標達成率79%の未達となりました。

事業所所での車両利用が多かったこと、工場リフトの使用量も増加が要因です。

現場では、41%削減と大幅削減を達成しました。当年度は、近郊の現場が多かったことが大きな要因であると思われますが、今後もエコ運転を周知徹底し、継続して目標を達成出来るよう取り組んでいきます。

(3) 軽油使用量の削減

削減目標では12,329ℓに対し、実績5723ℓと55%の削減となりました。ガソリンと同様、近郊の現場が多かったことと、大型発電機の利用が1/30と少なかったことが大きいですが、燃費チェックや乗り合わせによる車両使用の削減、使用車両の選定もよく取り組めていました。

引き続き、省エネドライブの励行、車両の整備点検を適正に行うよう努めていきます。

(4) 灯油使用量の削減

灯油も35%削減と大幅削減となりました。今後も室温管理を徹底し、使用量の削減につなげていきます。

(5) LPG使用量の削減

80%削減となりました。ガスの節約は心がけておりましたが、対効果が大きすぎるので原因を探究すると共に、様子を見て目標値の再設定が必要かと思えます。

②一般廃棄物の排出量削減

裏紙利用の実施、またコピー前の確認を行うことにより、紙の購入数量の削減につながりました。

(A4 7500枚, A3 1000枚減)

ダンボール、紙類を分別することでリサイクル率の向上にも取り組めました。

さらにリサイクル率が上がるよう新しい取組についても検討が必要。

一方で、目標は5%増と未達となっており、要因としては一般ごみ(可燃ごみ)の増加が考えられます。分別の徹底やごみを減らす工夫を今後の課題とします。

③産業廃棄物の排出量削減

産業廃棄物は21%減と目標達成しております。引き続き廃棄物の適正処理に取り組んでまいります。

④グリーン購入の推進

グリーン商品の購入は31で目標達成できました。コピー用紙、文具などの他にも対象商品があるか等調査範囲を拡大していきます。

⑤化学物質の管理

種類、使用量、保管量の把握、管理の徹底は行っております。今後も徹底をしていきます。

⑥事業場における環境に有益な活動

環境対応仕様 3tユニック車、2t車の購入

⑦環境保全教育、会議などの実施

環境方針、環境活動の周知、取組は定着してきています。

取り組み結果をグラフ化するなど数値をみえる化すること、会議による情報共有、環境意識の啓蒙に努めてまいります。

8. 環境関連法への違反・訴訟などへの有無

環境関連法の遵守状況をチェックの結果、違反はありませんでした。

尚、環境当局からの違反の指摘、利害関係者からの訴訟などありませんでした。

9. 代表者による全体の評価と見直しの結果

エコアクション21の取組開始から一年を通じての評価となりました。

社内全体に取組意識が定着してきており、実績も概ね高い達成率を実現でき
取組努力が実った結果となりました。

電気使用量削減につきましては、今後も太陽光パネルの増設を予定しており、
さらなる二酸化炭素削減の貢献に期待できるかと思えます。

今後も取組を通じて、省エネ・コストダウン及び社会貢献に努めてまいります。

10.環境活動状況

太陽光発電システムの導入



発電量のモニターチェック



節電



環境仕様車両の購入



裏紙利用

